

大会注意事項

(H30 市民選手権リーグ大会)

- 参加資格** 豊田バスケットボール協会、一般クラブ連盟に年度登録されたチームおよび選手とする。
未登録チーム(オープン参加)は市民選手権リーグ大会に参加できない。
登録メンバー以外の大会参加は絶対に認めない。(ダブル登録等も含む)
男女混合チームの参加およびゲームエントリーは認めない。
メンバーの新規(追加)&移籍個人登録はPCにて、**平成30年8/1(水)から8/31(金)まで**とする。
- エントリー** チームエントリーは無制限とし、ゲームエントリーは**18名まで**とする。
ゲームエントリーは前の**試合のハーフタイムまでに**大会本部へメンバー表を提出する事
※提出がない場合は『棄権』とする。
- 競技規則** 2018-2020日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
※ノーチャージングエリアのルールを採用する。
※フロントコート内でのファール発生時は14秒以上を確保(リセットする)
一般クラブ連盟『大会運営規定』並びに『リーグ大会運営事項』に準ずる
ただし、次の事項を一部変更し大会運営を図る。
試合時間は各クォーター10分ランニングタイム(残り1分は正規タイム)ハーフタイムは5分間とする。
1Q-10分(1分休憩) 2Q-10分(5分ハーフタイム) 3Q-10分(1分休憩) 4Q-10分
(フリースロー・タイムアウト・レフリータイム)も時計を止める。
4Qは残り2分よりシュートが決まるごとに時計を止める。
タイムアウトの請求は1・2Qを通して2回、3・4Qを通して3回実施(50秒で予鈴、1分で本鈴)
ゲーム開始時刻に5名の登録選手が揃わなければ棄権とみなし没収試合とする。

棄権等の没収試合が発生しても次の試合開始時刻の繰上げはしない。
- 延長戦** 総当たりの延長戦はなし(各チーム1名選出し、フリースローのサドンデスで勝敗の決着をつける。)
入れ替え戦のみ延長戦を実施する。
延長戦時は4Q終了後、1分休憩した後、**3分間の正規タイム**で実施する。
再延長戦については決着が着くまで延長戦を実施する。
ファール・ゴールは4Qの状態のままに進め、タイムアウトは各チーム1回のみ認めるものとする。
- メンバー** 出場メンバーをチーム登録(システム)へログインし、試合2日前(基本:金曜日まで)に申告する。
システムでのメンバー出場申告があればメンバーが遅れて来ても試合に出場できる。
当日、メンバー確認と背番号確認を**前の試合のハーフタイムまでに**大会本部で行う事
※メンバー表は協会ホームページよりダウンロードして下さい(フルネームで記入して下さい)
- ベンチ** 組み合わせの番号が若いチームがオフィシャル席に向って右側とする。
- ユニフォーム** **ユニフォームのないチーム・選手は大会出場は出来ません。(ビブスの貸し出しはしません)**
オフィシャル席に向って右側チームを淡色(白色)のユニフォームとするが、**大会本部へ報告後、ゲーム前に両チームで話し合っても良い。**
原則としてユニフォームは色・形ともにチームで統一(上下)された物を用いる事とする。
平成22年度より日本バスケットボール協会競技規則に準じ、
※アンダーガードメント・アンダーシャツはユニフォームと同色とし、はみ出さない物のみ許可する。
※上腕のサポーターはユニフォームと同色のみ許可する。(リストバンド・ヘアバンドは除く)
※足のサポーター・レガシスはユニフォームと同色と異なっても許可とする。
(金具は禁止)ただし、ひざは見えるセパレートのみとする。
- 審判** 審判・オフィシャルは各チーム指定とする。
審判・オフィシャルの責務を怠ったチームは理事会を経て罰則を与える。

※審判は登録されている帯同審判員が行い**レフリージャケットと黒の長ズボンを着用**する事。
※原則としてゲーム途中の審判員の交代は認めない。(育成割当は除く)
※スコアシート(A4サイズ)にはオフィシャルをしたチームと担当者名を記入する事。
※主審はゲーム終了後、主・副審判員の氏名記入後、スコアシートを本部席まで返却して下さい。
※棄権する場合でも審判・オフィシャルの責務を果たす事。
- 表彰** 男子の各部**1位~4位まで**を表彰する。女子は**1位~3位まで**を表彰する。
- その他** **大会会場の清掃に努め、各チームゴミは持ち帰ること。**
大会および競技でのトラブルについては、すべて連盟の判断により処置をする。
やむをえず棄権をする場合は試合前日までに協会と対戦相手チームの代表者に必ず連絡をする事を義務付ける
(無断棄権および審判・オフィシャルを怠った時は理事会を経て罰則を与える)

豊田バスケットボール協会 一般クラブ連盟

審判委員長 峯岸勝明

minegishi@tbba.biz

豊田市民選手権バスケットボールリーグ大会運営事項

<参加資格>

本年度(平成30年)登録チーム及び、その選手とする。(登録選手以外の出場は認めない)

<ブロック編成>

昨年度のリーグ成績により各部を編成する。

1. 男子のリーグは原則、各部10チームで構成し、昨年度リーグ大会成績を基に下記のようにブロック編成をする。
1部～5部⇒Aブロック(1位・4位・5位・8位・10位)、Bブロック(2位・3位・6位・7位・9位)とする。
2. 女子は1ブロックとし、順位を決定する。
3. 次年度以降については、本年度の大会成績及び入替え戦の結果を基にブロック編成を決定する。
4. 次年度の登録を継続しない場合は、自動降格となり、再登録時のリーグ編成時は最下部とする。
5. プレミアリーグと重複してチームエントリーは出来ない。
※プレミアリーグに参加するチームは昨年度までの部から離脱する事。
(復帰する際は次年度の最下位の部から参加となる)
※プレミアリーグのみ一部のメンバーが大会に参加する事は認める。(別のチームに参加可能)
※プレミアリーグのみ未登録チームの参加を認める。(但し別途、個人登録費は必要)

<棄権について>

1. 棄権(連絡あり)の場合は、そのブロックの最下位とする。
2. 無届け棄権(没収試合含む)の場合は、その部の最下位とし、次年度は自動降格とする。

<試合時間・形式>

1. 男子の1部～5部はブロック内で1回戦の総当たりを行い、**A・B各ブロックの順位を決めた後、同順位同士が1回ずつ対戦して、各部の最終順位(1～10位)を決定する。**(例;1部Aブロック1位×Bブロック1位)
2. 同点の場合、延長戦はなし、但し各チーム1名選出し、フリースローによるサドンデスで勝敗をつける。
3. 引き分け後のフリースローは、各チームのベンチ側ゴールを使用し、2カ所を実施する。
4. 引き分け後のフリースローは得点に加算し、得失点に換算する。

<入れ替え戦>

1. 入れ替え戦は、上部と下部との対戦成績で部の入れ替えを行う。
1部～5部は1・2・3位が自動昇格(1部は除く)、8・9・10位が自動降格とする。
※入れ替え戦の対象は上部の7位と下部の4位の2チームとする。(例;1部7位×2部4位)
2. 入れ替え戦の引き分け時は、延長戦を実施する。(1分休憩後、3分正規タイム)
※延長戦のファール・ゴールは4Qの状態のまま進め、タイムアウトは各チーム1回のみ認める。
3. 女子とプレミアについては参加チームが9チーム以下の場合に入れ替え戦は実施しない。

<順位決定方法>

勝敗(勝率) ⇒ 勝点 ⇒ 当該間の勝敗 ⇒ 得失点 ⇒ ゴールアベレージ ⇒ 総得点

注)2チーム以上で勝敗、勝点と同じ場合は当該チーム間の対戦試合で決定する。

それでも決まらない場合は前年度の部上位チームを上位とする。

ゴールアベレージ ⇒ 総得点÷総失点(棄権等の没収試合含む)

勝点 ⇒ 勝ち…5点

(引き分け後のフリースローによる勝点)勝ち…3点 負け…2点

負け…0点

届け棄権(連絡あり)…-10点 不成立棄権…-20点 無届け棄権(連絡なし)…-50点

スコア⇒「0-20」

<特別対応>

1. 女子についてはチーム数が少ないため、後期リーグ期間中に高校連盟との交流試合を実施する。